



の高校

わかることのよろこびを つくることのたのしさを



北海道苫小牧工業高等学校
定時制課程 工業技術科

◆工業技術科◆ 新設の学科



令和3年度より、既存2学科を再編し1学科に

機 械 科

募集停止

建 築 科

再
編

令和5年度（令和6年3月）
機械科、建築科 閉科

令和6年度（令和6年4月）
1～4学年全て 工業技術科

北海道初となる
学科が誕生！！

工業技術科

工業技術に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、工業に関わる業務に従事する技術者として必要な能力と実践的な態度を育てる。

◆工業技術科◆ 特徴



① **ものづくりの経験を積むことを重視**

② **ものづくりの技術を身につける**

③ **安全面を重視した指導**

④ **地域の産業に貢献できる人材育成**



◆工業技術科◆ 学習のねらい



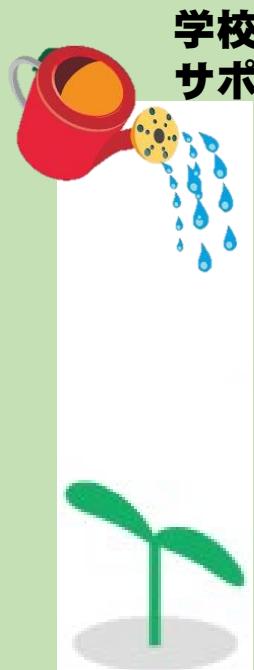
① 基礎的・基本的な学力の確実な定着
「わかることのよろこび」を実感する

② 実習を重視した専門科目の配置
「つくることのたのしさ」を実感する



◆工業技術科◆

学習のねらい

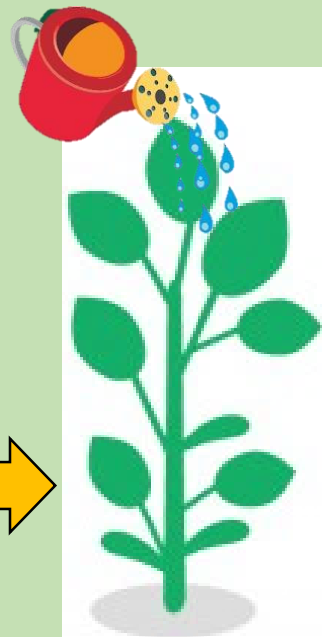
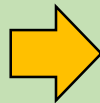


学校の支援
サポート

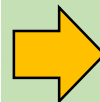
入学時



1～2年生



3～4年生



卒業後

工業の
基礎的知識・技能の習得

工業の
専門的知識・技能の習得

基礎学力の醸成／健全な心身の育成／社会性・人間性の育成

社会で活躍
できる職業人

◆工業技術科◆

カリキュラム



普通科目 46単位

【基礎学力の醸成】

国語：9単位
地歴：4単位
公民：4単位
数学：9単位
理科：4単位
外国語：3単位

【健全な心身の育成】

保健体育：9単位
芸術：2単位
家庭：2単位

【基礎的知識・技能の習得】

工業情報数理：4単位
工業材料技術：2単位

座学系専門科目 6単位

【基礎的知識・技能の習得】

工業技術基礎：3単位
製図：6単位

【専門的知識・技能の習得】

実習：10単位
課題研究：3単位

実習系専門科目 22単位

◆工業技術科◆

カリキュラム



令和5年度入学者教育課程

年度			令和5年度入学者				
学年			1年	2年	3年	4年	計
教科	科目	標準単位					
国語	現代の国語	2		2			9
	言語文化	2	3				
	国語表現	3			2	2	
地歴	歴史総合	2			2		8
	地理総合	2		2			
公民	公共	2	2				8
	政治・経済	2				2	
数学	数学Ⅰ	3	2	2			9
	数学Ⅱ	4			2	3	
理科	科学と人間生活	2	2				4
	物理基礎	2			2		
保体	体育	7~8	2	2	1	2	9
	保健	2	1	1			
芸術	美術Ⅰ	2			2		2
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	1			3
家庭	家庭基礎	2		2			2
	家庭総合	4					
普通教科・科目合計			14	12	11	9	46

工業	工業技術基礎	2~4	3				3
	課題研究	2~4				3	3
	実習	6~12		3	3	4	10
	製図	2~8		2	2	2	6
	工業情報数理	2~4	2	2			4
	工業材料技術	2~4			2		2
工業科目合計			5	7	7	9	28
教科・科目合計			19	19	18	18	74
特別活動	LHR		1	1	1	1	4
合計			20	20	19	19	78

普通科目

46単位

専門科目

座学系
6単位

実習系
22単位

◆工業技術科◆

単位数



1 学 年

専門科目
5時間



普通科目
14時間

2 学 年

専門科目
7時間



普通科目
12時間

3 学 年

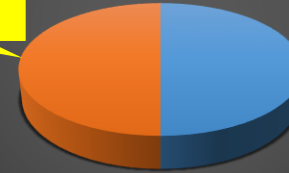
専門科目
7時間



普通科目
11時間

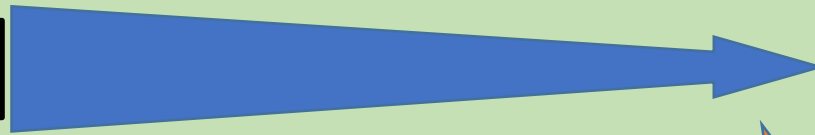
4 学 年

専門科目
9時間



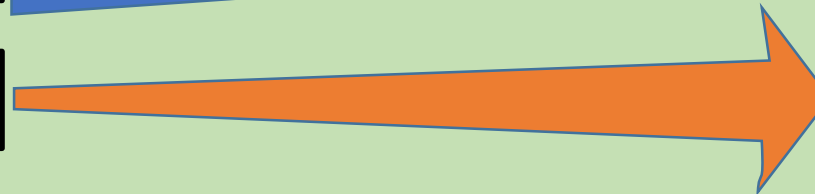
普通科目
9時間

普通科目



単位数 減

専門科目



単位数 増

学年進行



◆学習内容◆ ねらい



普通科目

基本的な内容を丁寧に学習し、**基礎学力の定着**を図ることで、**わかること**のよろこびを実感する

専門科目

実習（ものづくり）を重視し、**金属加工や木材加工等**に関する基礎的な知識や技術を身に付け、**つくること**のたのしさを実感する

◆学習内容◆

専門科目の構成



工業および情報に関する基礎知識

工業情報数理

金属加工や木材加工等を学ぶ上で必要な基礎知識

工業技術基礎

製図

工業材料技術

実践的・体験的な学習活動

実習

課題研究

資源の有効活用
リサイクル
環境保全

- ・ 金属や木材等の性質と構造
- ・ 安全で安心な製品の製造
- ・ 工業製品の効果的な利用
- ・ 工業材料と環境

金属加工や木材加工等の知識と技術・技能の習得を目指した指導



地域の産業に貢献することのできる人材を育成する

◆学習内容◆ 実習からの学び



- ① 実践的・体験的な学習で、理解を深化させ、学ぶ意欲を向上させる
- ② 様々な課題に向き合い、解決していくことで、ものづくりに関する確かな知識や技術を身に付ける
- ③ ものづくりにおける協働作業などを通して、仲間とのコミュニケーション力を高める
- ④ ものづくりを通して、職業人に求められる倫理観、社会に貢献する意識を育む

◆学習内容◆

木材加工の例



道具箱の製作



電動工具での作業



プランターの製作



鋸を使った加工

◆学習内容◆

金属加工の例



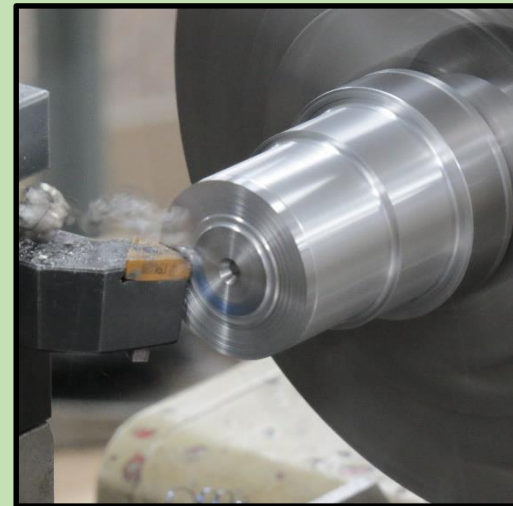
バーベキューコンロの製作



燗製器の製作



ガス溶接による金属切断



旋盤による金属切削

◆学習内容◆

取得可能な資格



計算技術検定 情報処理検定

Q C 検定 トレース検定 危険物取扱者

ガス溶接技能講習 日本語ワープロ検定

